

岡山理科大（岡山市北区ど6項目。津山市は海水理大町）などを運営する学校法人加計学園（同所）と津山市は2日、地域社会の発展と学術振興を目的に包括連携協定を結んだ。

協定は、地域経済の発展▽教育、文化、スポーツの振興▽自然環境の保全―な

加計学園と津山市

地域発展、学術振興へ

同大で調印式があり、加計孝太郎理事長は「知恵を出し合い、互いが活性化する道を歩みたい」、宮地昭範市長は「大学の専門知識を生かして課題解決につなげる」と述べた。

加計学園と自治体の協定締結は、真庭、玉野市などに続き8件目。津山市が学校法人や大学などと締結するのは5件目。

連携協定結ぶ



協定書に署名する加計理事長

（左）と宮地市長

（岸研一）